

2012  
Number  
**080**

TAMA UNIVERSITY

# Rapport

## Contents

探検！多摩大学図書館 多摩キャンパス図書館のご案内	P.02
寺島文庫 多摩キャンパス学食	P.03
現代の志塾 多摩大学 経営情報学部 ホームゼミの紹介	P.04
村山ゼミ 日本大好きプロジェクト	P.05
キャリアサポート	P.06
フットサル部選手名鑑	P.07
写真で見る多摩大学の歴史③	P.08



「多摩大学ゼミナール in 永山学園」(2012年10月20日(土)) 屋外ステージでインタビューに答える梅澤佳子ゼミ生



多摩大学ゼミナール in 永山学園 屋内会場

写真下左から  
〈出原至道ゼミ〉プログラミング  
の手法でバーチャルな世界を創出  
／受付を担当した天津財経大学から  
の交換留学生／〈彩藤ひろみゼミ〉  
AR(拡張現実)を駆使したプ  
ログラムを子どもたちが体験



# 多摩大図書館

多摩キャンパス図書館のご案内



図書館では図書等の学術情報を利用者に提供しています。他大学図書館との相互協力、インターネットを通じた世界の情報へのアクセスなどのサービスも行っています。

業界別に並ぶ社史



学術雑誌



セミナールーム



就職・資格関連書籍コーナー



リフレッシュラウンジ



一般和洋書書架



多摩学関連書籍コーナー



## 読書の習慣は、図書館で本を眺めることから始まります。

多摩大学図書館は、経営系と呼ばれている大学の中でも情報技術の良い書籍が揃っています。3Fの就職支援コーナーの棚には、資格や就職関連の書籍が並んでいます。AVコーナーでは、英語版映画のDVDを視聴し学習することができます。また寺島実郎学長監修リレー講座を収録したDVDもあるので、受講者は一定期間、欠席した回の内容を視聴することができます。

インターネットの普及でnetから簡単に情報を得られるようになりましたが、netの情報は流動食のようなもの。断片的にピンポイントで入ってくるので、わかったような気になってしまいます。それに対して書籍は情報がきっちりとまとまっているので、書いた人と対話しながら読み取っていく。本を読むことにより、考える力が身についていくのです。1年生の必修授業では、文庫でも何でも自分の好きな本、大学で勉強したいと思っていることに関する本など、十進法の分類がついているものを図書館で1冊見つけ、さらにそれと同じ番号の本をもう1冊探して読む、ということをし

ました。本棚の前に立ち、並んでいる本を見る習慣をつけるためですが、柔らかい本からハードカバーの専門書まで、学生は意外とおもしろがってやっていました。さらに専門書のある4階に上がり書棚の背表紙を眺め、先生にいわれてではなく、自発的にゼミの研究に関する本を読もうと手に取ってくれるようになったら成功です。図書館利用者数は昨年と比べると10%増、入館者数は15%増、成果は数字に現れ始めています。今年、1年の前期は課題として本を読ませるようにしました。後期は2年から始まるゼミの準備段階として、いろいろな本を読んで勉強するように仕掛けたいと考えています。各ゼミの先生お勧めの本が並ぶ棚なども作ってみたいと思っています。巷で注目されている電子書籍の導入については、注意深く動向を見守っているところです。



メディア&インフォメーションセンター長  
経営情報学部

出原 至道 教授



## 多摩学資料室 地域活性化マネジメントセンター

### 多摩地域の将来をデザインする入り口

多摩について考えることは、20世紀日本を知ることであり、これからの人口減少期に対応するための政策を考えることにつながる。多摩を知ると、日本や東アジアの未来をデザインする指針を得ることができる。「多摩学の意義は何ですか?」と問われるたびに、私はこのように唱え続けてきた。多摩大が重点を置く「多摩学」は、地域と大学を時代の先端に結びつける重点プログラムなのだ。

その拠点が、この多摩学資料室。2010年に開室した。

毎年多摩地域関係の図書を増やしており、その一部は大学図書館の多摩学コーナーにも置いている。東京都立中央図書館から寄贈いただいた旧東京市以来の図書もあり、今後ますます充実させていく予定だ。(経営情報学部 中庭 光彦 准教授)





## 寺島文庫 寺島文庫ビル

寺島学長収集の書籍・文献が約4万冊

多摩大学九段サテライトのある「寺島文庫ビル」は、寺島実郎学長の知的活動の拠点です。

1階には「文庫カフェ みねるばの森」があり、3階は「多摩大学九段サテライト」、そして4階は寺島実郎学長が自ら収集した地歴に関わる社会科学の分野を中心とした約4万冊の書籍・文献の書庫がある「寺島文庫」。

知的生産・発信の場であるだけでなく時代に積極的に関わろうとする仲間との交流・知的相互啓発の拠点ともなっている寺島文庫では、志の高い人々が集い、研究会、勉強会が開催されています。北東アジア、東南・南西アジア、ロシアなどの地域研究会、メディア・報道関係者の勉強会やアジアからの留学生の勉強会など特徴をもったクラスター・付加価値が生まれています。

寺島実郎学長が主宰する「多摩大学インターゼミ」は、毎週土曜日に「九段サテライト」にて開講していますが、「寺島文庫」はインターゼミ生が寺島実郎学長から、それぞれの研究テーマについて直接指導を受けることができる場でもあります。

「寺島文庫」には、寺島実郎学長が収集した希少本や歴史的価値のある収蔵品を展示したコーナーがあります。「ペリー提督の『日本遠征記』(ペリー提督直筆サイン入り書状付 1857年刊行)や「ダグラス・マッカーサー元帥の『回想記』初版本(マッカーサー元帥直筆サイン入り 1964年刊行)」など興味深い収蔵品を見学できる「寺島文庫ミニツアー」を不定期に開催しています。

※詳細は「寺島文庫オフィシャルwebサイト」をご覧ください。

<http://terashima-bunko.com/minerva/terashima-bunko-tour.html>



### 多摩キャンパス 学食

〈営業時間〉  
10:00 ~ 14:45 (ラストオーダー)

カツカレー 400円

#### ●メニュー●

- 日替わりランチ 400円  
(Aランチ・Bランチ・Cランチ)
- 週替わり丼 380円
- 日替わり丼 380円
- カレー
  - ポークカレー 280円
  - カツカレー 400円
  - うどん・そば 250円  
(たぬき・きつね)
  - ラーメン 280円

日替わりランチ 400円

デミタマハンバーグプレート (味噌汁付)

手づくり  
プリン  
50円

学生はトンカツや唐揚げなどの揚げ物が好きです。味は濃くなり過ぎず薄くなり過ぎず、和洋中変化のあるメニューを提供し、野菜嫌いな学生にも野菜を食べてもらえるように調理も工夫しています。月2回のイベント日には、味噌汁を豚汁にしたり、いつもより大きなメガチキンカツにしたり、金額は変わらないので、すぐに売り切れてしまいます。昼食に合わせて準備は毎朝7時から。「ありがとうございます」「いただきます」「ごちそうさま」、学生さんのそんな普通のことばでとてもうれしくなります。

(店長 松原英里さん)



## 石川 晴子 ゼミ



### プロフィール

石川 晴子 (イシカワ ハルコ)  
経営情報学部准教授。  
関東学院大学文学部英米文学科卒、University of York (UK) にて M.A. と Ph.D. (言語学) 取得。専門は言語学 (統語論)。関東学院大学文学部、日本大学短期大学部、多摩大学経営情報学部非常勤講師を経て現職。翻訳と読書、散歩が趣味。

## コミュニケーション実践ゼミ

石川ゼミは、英語、コミュニケーション、社会活動をテーマに、自分の持ち味を生かしながら地域社会、国際社会で社会貢献ができる人材を育てることを目標に活動しています。

毎週のゼミの時間では、特にディスカッション、プレゼンテーション能力の向上に力を入れ、最近では、英語でのプレゼン、1分間で自分を表現する「自己紹介ムービー」制作、学内バスケットボール大会の企画、運営などを行いました。ゼミの時間外では、学生は個人、またはグループでプロジェクトを作り、自主的に活動しています。地域小学校の放課後教室での英語授業や、国際交流企画、企業研究がこれまでの主なプロジェクトですが、学生はこれらの活動を通して体験的に、チームワーク、コミュニケーション、企画、実行力を磨き、そこで生じる様々な問題の解決に取り組んでいます。また、そこで出会う大人から子供まで様々な背景を持つ人々との交流を通して、社会と自らの在り方について学んでいます。

## 金子 邦博 ゼミ



### プロフィール

金子 邦博 (カネコ クニヒロ)  
経営情報学部准教授。  
法政大学大学院社会科学研究科修士課程修了、慶應義塾大学大学院商学研究科博士前期課程修了、中央大学大学院総合政策研究科博士後期課程修了。神奈川県庁勤務を経て、公認会計士を開業、株式会社日本公会計総合研究所代表取締役を務める。平成 20 年より現職。

## 「儲ける」を科学する「会計」を学ぶ。

金子ゼミは、企業会計を学ぶなかで、今後社会人として活躍していくために必要な能力の開発を目指して次の目標を設定しています。

- (1) 会計についての勉強を通じて、「結果」をだすことの重要性を理解すると共に、社会人として必要な基礎力 (実行力、思考力、判断力など) を身につける。
- (2) ホームゼミに並行して実施する「合同ゼミナール」での現場見学や実地体験を通じて、仕事をやる上で、「気づく」ことの重要性を理解すると共に、その気づきを企画としてとりまとめる企画・創造力の育成に取り組む。

上記の目標達成のため、ゼミ生には日商簿記検定の合格を求めるほか、業績が好調な企業の営業実態を見ることで、その企業が如何にして「儲け」の種を見いだし、育てたのかを分析し報告する課題を課すことで、「儲かる」仕組みを見いだす力の育成を図っています。

また、実際にビジネスが行われている現場へ出かける「合同ゼミナール」では、いかにして顧客の期待に応えて「儲け」を生みだしているのかを直接に見ることで、実社会における仕事の仕方を学ぶことも目指しています。

## 梅澤 佳子 ゼミ

### 梅澤ゼミの学生がイベントを企画・運営

10月20日(土) 11:00 ~ 16:30、グリナード永山にて「多摩大学ゼミナール in 永山学園祭」が開催されました。このイベントはグリナード永山「住民共生事業」として、梅澤ゼミが企画・運営を行いました。屋内会場では、各ゼミが日頃の活動成果を展示や体験型イベントで紹介。屋外ステージでは多摩地域で活動する市民団体の演奏やダンス、ゼミ主催クラシックコンサート、体育会フットサル部の紹介などが行われました。多くの地域の方が参加し、交流を楽しんでいました。



屋外ステージでの樋口裕一ゼミ企画・運営のクラシックコンサート

## 中村 その子 ゼミ

### 中村その子ホームゼミでラジオ CM 制作

中村その子ホームゼミでは、企業と連携してラジオ CM を制作しています。台本・声の出演までゼミ生が関わって制作した作品は FM 西東京の番組内 (「全力 UNI らじお!」等) で放送され、高い評価を受けました。多摩大学の CM も制作し放送されています。

〈連携企業〉  
三幸タクシー

※ラジオ CM は多摩大学ホームページ「ゼミの最新情報」に掲載しています。



FM西東京「全力 UNI らじお!」出演スタジオ風景

村山ゼミ「日本大好きプロジェクト」は、日本の伝統文化に多くの方が触れ、心から「大好き！」になってもらうことを目的に活動しています。訪問型イベントや集客型イベントを通して、和紙・茶道・空手・紙芝居・影絵・藍染・書道・将棋・三曲・狂言など様々な伝統文化を伝えています。児童館・幼稚園・保育園などの訪問型イベントは年間 150 回以上、設立（2008 年）から 2012 年 10 月まで 829 回に及びます。今年実施した大型集客型イベントは、7 月 7 日（土）増上寺七夕まつり、9 月 1 日（土）・2 日（日）二子玉川ライズ「伝統文化祭～日本の伝統文化を楽しむ二日間～」、10 月 19 日（金）～ 21 日（日）東京ミッドタウン「和紙キャンドルガーデン TOHOKU2012 -」、11 月 9 日（金）・10（土）福島県須賀川「日本三大祭り 松明あかし『ろうそくあかし』」など。47

名のゼミ生は担当する分野の他にも、プロデューサーを筆頭に広報・会計・人事・総務など会社しながらの各部署にも所属し活動しています。また、11 月 14 日（水）に行われた「社会人基礎力育成グランプリ 2013」関東大会では優秀賞を獲得し、2013 年 3 月 4 日（月）に日経ホールで開催される決勝大会に出場します。



二子玉川ライズ「伝統文化祭～日本の伝統文化を楽しむ二日間～」

### 経営情報学部 3 年 勝田 岳さん（集客型イベント）

二子玉川ライズ「伝統文化祭」では 20 種類ものイベントを企画し、二日間で 4,000 人を超える来場者の方々に、伝統文化を体験してもらいました。組織リーダーとして試行錯誤でしたが、どうやったら班員をうまく動かすことができるのか、先輩にも相談しました。そのうち一人一人とコミュニケーションをとることが大事だと気づき、毎日班員と連絡を取るように心掛けました。当日は多くの家族が参加し、「楽しかった」「来年もぜひ」ということばをいただきほっとしました。集客型イベントは受注型なので、皆がプロ意識で責任感をもって取り組まなければなりません。村山先生から教えられた「スキルがあってもマインドがなければだめだ」ということばを常に意識しています。



### 経営情報学部 3 年 古賀 希美さん（広報）

広報の他にも約 1,000 件の訪問先を統括するリーダーも担当しています。イベントをメディアで取り上げてもらうため、新聞社などに電話、FAX、E-mailなどで連絡しプレスリリースを送ります。直接足を運んで企画チームの思いを伝え、取材してほしいと頼み込むこともあります。相手の方の反応は様々ですが、めげないで最後までやり続けます。東京ミッドタウンのイベントでは、東北 37 市町村、東日本大震災の被災地をまわって約 3,000 人の方々からお話をお聞きし、約 2,400 人のメッセージをいただきました。その想いを 3,000 個の手作り和紙キャンドルとして仕上げ、約 5,000 人の来場者に現地の方々の声を伝えました。来場者からは「よかった。今の声を聞ける」といっていただき、朝日新聞と NHK に取り上げられるなど 13 社の各種メディアからの取材があり、イベントをやって本当によかったと思いました。



## 和紙キャンドルガーデン

TOHOKU2012 10/19 fri-21sun

### 村山 貞幸 教授

2011 年に企画させていただいた東京ミッドタウン「和紙キャンドルガーデン—東北の力・世界の力—」では、被災者の方々の執念ともいえる力を感じ、私共は強く勇気づけられました。学生はその後も被災地を歩き続けましたが、時間の経過と共に一言では表せない、さまざまな物語が生まれていることを感じました。何度涙を流し、何度感動し、何度励まされたでしょうか。価値観を揺さぶられながらも、その歩みはどんどん広がり、ついに 37 市町村に達しました。その中で多くの被災者の方々が「現状を伝えてほしい！」「震災を忘れないでほしい！」と強く願っていることを知り、今回の「和紙キャンドルガーデン—TOHOKU2012—」が企画されました。学生が 1 枚 1 枚心を込めて漉いた和紙に、被災地 37 市町村の方々の想いが乗り、掛け替えのない和紙キャンドルに仕上がりました。被災者の方々の想いと学生の純な心が交錯した時、可能性あふれる未来を感じられたことに感謝いたします。

※原発区域で訪問できなかった福島県の 5 町（浪江町、双葉町、大熊町、富岡町、楢葉町）は無地の和紙キャンドルで地域の想いを表現しました。



和紙キャンドルは「絆」「繋がり」を表す日本の伝統文様「七宝」の形に配置

#### ゼミ生が訪問した 37 市町村

〈岩手県〉洋野町・久慈市・野田村・普代村・田野畑村・岩泉町・宮古市・山田町・大槌町・釜石市・住田町・大船渡市・陸前高田市  
〈宮城県〉気仙沼市・南三陸町・登米市・涌谷町・石巻市・美里市・松島町・利府町・仙台市・名取市・女川町・東松島市・塩釜市・多賀城市・岩沼市・亶理町・山元町  
〈福島県〉新地町・相馬市・飯館村・南相馬市・富岡町・広野市・いわき市



メッセージが書かれた和紙キャンドル

## インターンシップ報告会

## 受入企業 57 社で 97 名の多摩大生がインターンを体験

2012年9月29日(土)多摩キャンパスにてインターンシップ発表会が行われました。2012年度のインターンシップ受入企業は57社、参加した学生数は97名と昨年に比べて多くの学生が様々な企業・団体にインターンを体験しました。

メーカー、商社、物流、外食産業、情報サービス、ITビジネス、環境ビジネス、広告、ホテル、証券、市役所等自治体、福祉産業、農園などと多岐にわたった受入企業・団体の約80%がすでに来年の受入を表明しています。

また、今年初めてインターン生を受け入れた企業18社のほとんどが、多摩大生の評価が良いことで次年度も継続を約束しています。

発表会では、8～9名のグループで各人がインターンシップ体験について報告を行い、最も充実していた発表を代表者として選び、代表者が全員の前で発表を行いました。

最初は、企業でどう動けばいいのかわからず消極的だったとの報告が多くありましたが、慣れてくると積極的に自分を前に出していくことができ、大学生活では体験できないような社会人の仕事に対する熱意に感動したり、また仕事の厳しさも実感することができたとのことでした。今後は、体験を生かして学生生活を充実させることができるので良かったとの声が多くありました。〈受入企業一覧〉多摩大学ホームページに掲載しています。

[http://www.tama.ac.jp/career\\_support/index.html](http://www.tama.ac.jp/career_support/index.html)



### 〈地域活性化マネジメントセンター・志企業研究会〉

## 多摩「志企業」探検バスツアー報告

広域多摩地域に所在のある優良中小企業は、大学生の採用についてなかなか有効なルートを開拓しきれておらず、また就活に取り組む大学生は有望な地元の中小企業を知る機会がないことから自らの就職先として目を向ける機会もない現状があります。このような背景と問題意識から今回のバスツアーは、これまでも「多摩地域の採用実態調査」でご協力いただきました多摩信用金庫の協力の下、多摩大学主催で企画されました。

有望な地元中堅・中小企業と大学生との間を直接結ぶことで、地域に根差した「顔の見える」関係性づくりを行うこと、またそれにより最終的には求人・採用における両者のより有効なマッチング機会を提供する仕組みへと発展させることを目指しています。

2012年11月9日(金)多摩大学経営情報学部生11名(3年生10名、2年生1名)が参加したバスツアーでは多摩地域に所在する3つの優良企業、移動体通信事業「モバイル文化創造業」を事業ドメインとする「株式会社マイテック」、常に顧客のことを考えた教習を行っている「株式会社武蔵境自動車教習所」、「誠実と信頼」を大切にする「東京システム運輸ホールディングス株式会社」を訪問しました。

それぞれの訪問先では、会社概要や経営理念について丁寧な説明があり、若手社員との懇談や現場の責任者の方々と質問会も行っていました。ネットから得る情報とは違い、自分の目で様々な企業の取り組みを見たり、社員の方の仕事への想いや向上心を直接体感できた

ことは、参加した学生の視野を大きく広げました。さらに就職活動や社会に出ること自体に、前向きな思いを抱くことができたとのことでした。学生への効果が高いことから次年度も拡充して実施する予定です。



集合写真(株式会社武蔵境自動車教習所様と)



株式会社マイテック様：  
若手社員様との懇談会の様子



株式会社武蔵境自動車教習所様：  
質疑応答の様子



東京システム運輸ホールディングス株式会社様：  
物流センター見学の様子

## 高校生が多摩大フットサル部を体験

10月13日(土) 14:30～16:00多摩キャンパスで、高校生を対象に「スポーツビジネス DAY—フットサル特別イベント」が開催されました。101 教室にて行われたトークショーでは、フットサル部の福角有紘監督と顧問の杉田文章教授が、フットサル部設立の経緯や求める人物像について語り合いました。入試説明ではスポーツビジネス AO、特待生制度の説明があり、その後、高校生はアリーナで監督のアドバイス受けながらフットサルを体験しました。



## 東京都大学リーグ公式戦 10/14

フットサル東京都大学リーグの第7節が2012年10月14日(日)多摩キャンパスにて開催されました。その第5試合で多摩大学フットサル部は和光大学 Vanfleet と対戦し、3-1 で見事勝利しました。終盤に1点を取られましたが、前半から終始試合をリードし、応援に駆けつけた教職員の声援に応えての勝利となりました。2012年5月からフットサル部が開始し、福角監督の指導のもとめきめき力をつけている様子が伺えました。

次回リーグ戦は、2012年12月23日(日)多摩キャンパスにて明治学院大学 SA Jugaria と対戦します。



## 2012年度 多摩大学フットサル部 選手名鑑



**【経歴】**  
中央大学法学部政治学科  
筑波大学大学院修士課程体育研究科を経て、現職

**【専門分野】**  
スポーツ社会学、レジャー産業論、スポーツ産業論

顧問  
**杉田 文章**  
経営情報学部 教授



キャプテン **堀田 浩平**  
背番号 8  
学年 3  
経験 サッカー歴 12年  
好きな芸能人 KREVA



**上田 翔平**  
背番号 3  
学年 1  
経験 サッカー歴 12年  
好きな芸能人 KARA



**川口 達也**  
背番号 1  
学年 1  
経験 サッカー歴 9年  
好きな芸能人 本田翼



**豊島 鎮弥**  
背番号 19  
学年 1  
経験  
好きな芸能人 新垣結衣



**【指導歴】** 大阪府選抜 2011 コーチ・U23 大阪府選抜 2011 監督・大阪府 1部リーグ BGM 監督・大阪府女子リーグ プロGRESS 大阪 監督

**【選手歴】** リーグ バドミントン 浦安所属・2000年、2004年 FIFA フットサルワールドカップ日本代表候補・PUMA CUP 全国優勝・インターコンチネンタルカップ 世界クラブ選手権 5位・TOPPER CUP ブラジル開催優勝・2002年バルセロナフットサルクラブへ短期留学

監督  
**福角 有紘**  
1978年2月10日生・兵庫 県出身・血液型 O 型



**中井 響**  
背番号 7  
学年 1  
経験 サッカー歴 10年  
好きな芸能人 堺雅人



**三ツ井 瞬介**  
背番号 18  
学年 1  
経験 サッカー歴 6年  
好きな芸能人 KARA



**宮永 崇史**  
背番号 14  
学年 1  
経験 サッカー歴 7年  
好きな芸能人 くりいむしちゅー有田



**山崎 博満**  
背番号 13  
学年 1  
経験 サッカー歴 10年  
好きな芸能人 阿部サダヲ

## 多摩大学留学プログラム (T-SAP) 報告会

### 見て、触れて、感じて、初めて分かることがある

夏休みに韓国・オーストラリアへの留学プログラムに参加した学生 10 人による留学報告会を 10 月 25 日 (木) に行いました。

発表者はパワーポイントを活用し、英語圏に行った学生は英語で一人 7 分間のプレゼン発表と 3 分間の質疑応答に臨みました。

**豪州留学者の声:**「英語だけしか話せない環境での英語の勉強は、大変だった。だけど、パーティーで現地の人や中国人・韓国人等のクラスメイトと、英語を使って交流をした経験はとても楽しく、もっと英語を学びたいと思った。」

**韓国留学者の声:**「韓国語の授業のほか、韓国の歴史、文化体験や企業訪問をするなど、多くの経験ができた」「報道されている内容が、今までの「韓国」のイメージだった。だけど実際に韓国の方に会うと印象が変わった。「知る」という事の大切さを学んだ」



報告会の様子



豪州地元新聞一面に取り上げられた、電動車いすで留学した 3 年生の流川さん

現在のように一般家庭にはパソコンやインターネットが普及していなかった 1990 年代前半。多摩大学は情報教育の最先端をいく大学として注目される環境を整えていました。

CAI (Computer Assisted Instruction) 教室にずらりと並んだパソコンで、学生はインターネットでレポート作成に必要な情報を検索したり、ワープロソフトや表計算ソフトを学んでいました。

今では当たり前の情報環境をいち早く揃え、教育を実践していたのが多摩大学だったので。

## 国内トップレベルの情報教育環境

### 時代に適応して情報教育の環境を充実させてきました。



CAI 教室の NEC-PC9801 シリーズ(1990～1991 年頃)



CAI 教室の Apple-iMac (1999～2000 年頃)



学生に配布されているノートパソコン

学生の満足度向上において、充実した情報教育環境の果たした役割は大きいものでした。今泉忠教授や彩藤ひろみ教授を中心に、「経営情報学部」に相応しい情報技術環境の整備が進展しました。

コンピュータに関しては、開学時 1989 (平成元) 年から CAI 教室に NEC の PC9801 シリーズを設置し、教育利用に提供していましたが、1995 (平成 7) 年 3 月、「情報基礎」の開始に合わせて、インターネットの接続に優れ、マルチメディア機能に特徴のあった Apple 社の Macintosh に切り換えました。その後、Microsoft 社の Windows95 がスタンダードとなるのに合わせ、学内に設置していたパソコンを Windows に移行し、統計ソフトウェアや会計ソフトウェアが利用できる環境の整備を行いました。

インターネットへの接続は、野田一夫初代学長時代の 1993 (平成 5) 年、私立大学ではいち早く開通し、1995 (平成 7) 年には Web を利用した教育が本格化しました。また、2001 (平成 13) 年より、学生にノートパソコンの貸与を始め、学内全域に無線 LAN 網を構築し、場所を選ばずにインターネットが利用できる学習環境の整備を行いました。さらに、自宅からも学習が継続してできるよう、電話回線による学内通信網への接続サービスを開始しました。

図書館では、ネットワーク環境の整備に伴い、それまで CD-ROM で提供していた学術データベースを積極的にオンラインに切り替え、学生の利便性を向上させました。

社団法人私立大学情報教育協会が実施している「私立大学情報投資額調査」においても、本学の情報環境整備は高く評価されており、2002 (平成 14) 年の学生 1 人当たりの教育研究経費における情報化投資額は、同規模の大学の中では 1 位という輝かしい実績を得ることができたのでした。

現在、経営情報学部では全学生にノートパソコンを配布しており、学内は、どこからでもインターネット接続が可能です。IT サービス・配布パソコン等に関するサポートは MIC 事務課 MSS で行っています。

### 地域プロジェクト発表祭のお知らせ

日時：2013 年 2 月 12 日 (火) 10 時～18 時  
会場：多摩キャンパス 101 教室  
懇親会：18 時～19 時 30 分

今年度で 4 回目となる「地域プロジェクト発表祭」では、経営情報学部ホームゼミやプロジェクトゼミから 23 チームが参加するほか、インターゼミや地域活性化マネジメントセンターのプロジェクトも発表を行います。また、多摩大学との連携高校の城南静岡高等学校や協定校の帝塚山大学も参加予定です。発表祭終了後は懇親会を行いますので、是非足をお運びくださいますようお願い申し上げます。

※入退場は自由です。

※プログラム詳細については、2013 年 1 月中旬に多摩大学ホームページに掲載します。

### 経営情報学部セミナー (父母懇談会) 開催のご案内

日時：2013 年 3 月 3 日 (日) 13 時～17 時  
会場：多摩キャンパス

プログラム：

〈第一部〉13 時～

- ・学部長挨拶「多摩グローバル人材の育成に向けて」
- ・各分野で活躍する人材育成に向けての取り組み
- ・グローバルビジネス分野/ビジネス ICT 分野/地域ビジネス分野

〈第二部〉14 時 35 分～

- ・パネルディスカッション「多摩大学 OB が語る、多摩大学の 4 年間と現在～社会で活躍するために今取り組んでほしいこと」

〈交流会〉16 時～

経営情報学部セミナー (父母懇談会) は、毎回多くのご父母の皆様にご参加いただき好評です。保護者の皆様には 1 月中に郵送にてご案内をお送りいたしますので、是非ご参加くださいますようお願い申し上げます。